

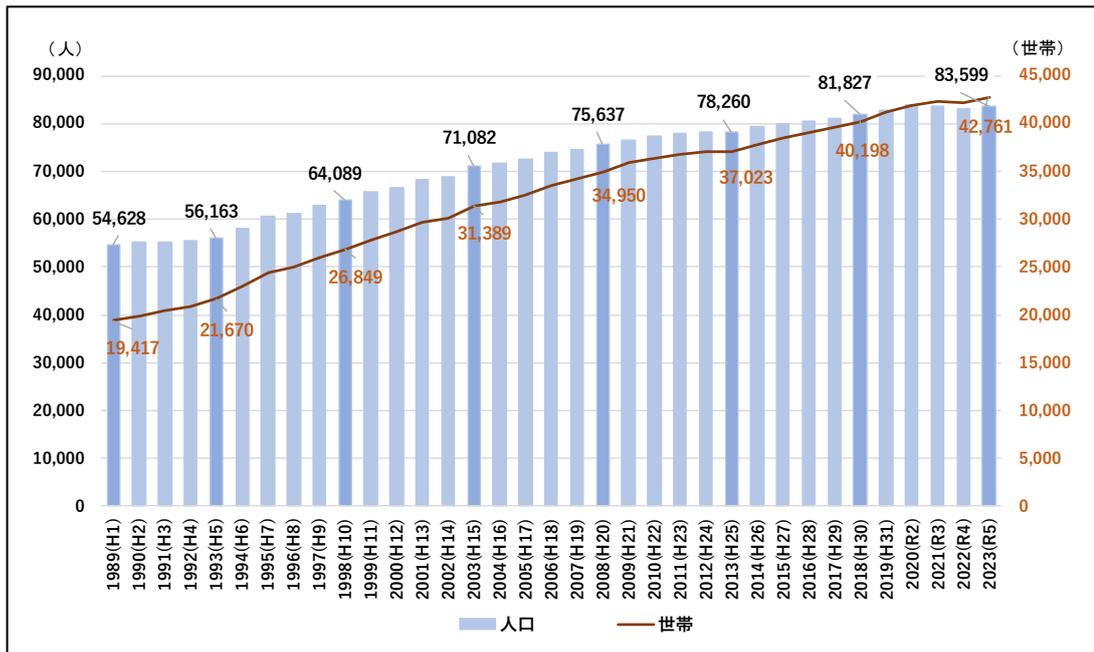
## 1. 和光市の人口動向

### 1-1. 総人口の推移

和光市の総人口は、平成元（1989）年に 54,628 人だったが、令和 5 年（2023）年には 83,599 人となり、約 29,000 人増加している。

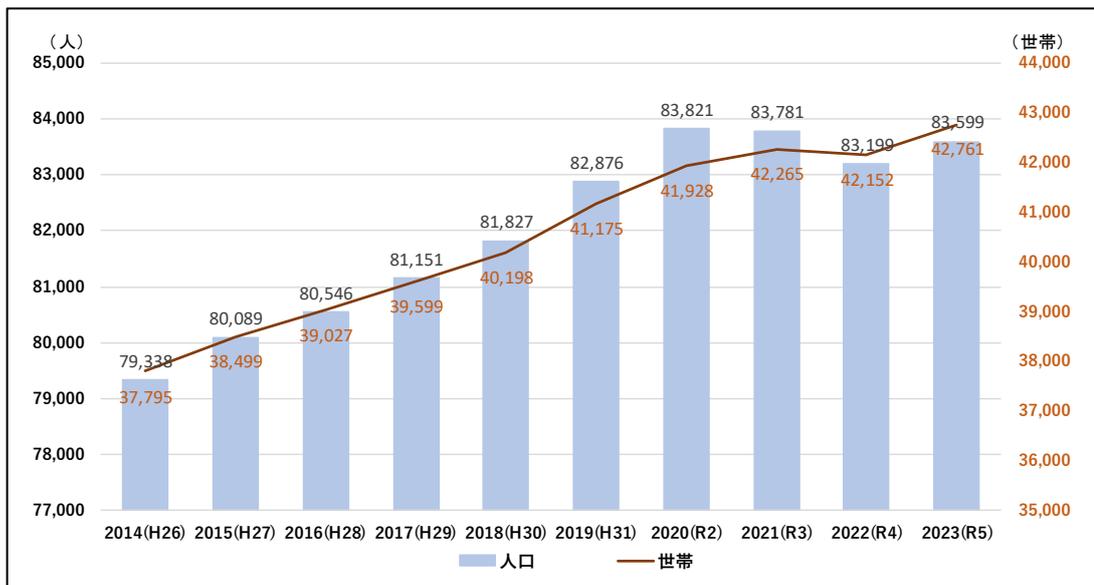
世帯数は、平成元（1989）年に 19,417 世帯だったが、令和 5（2023）年には 42,761 世帯となり、約 23,300 世帯増加している。

近年の推移をみると、令和 2 年（2020）年をピークに令和 4 年（2022）年にかけて人口、世帯数ともに減少したが、令和 5（2023）年は再び増加している。



資料：住民基本台帳人口（各年 3 月 31 日）

図 1. 人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳人口（各年 3 月 31 日）

図 2. 人口と世帯数の推移（過去 10 年）

## 1-2. 地区別人口の推移

地区別人口の推移をみると、新倉地区、下新倉地区、丸山台地区では人口の増加が続いており、令和6(2024)年では新倉地区が16,273人、下新倉地区が13,469人、丸山台地区が7,260人となっている。

また、白子地区、南地区も人口が減少する年があったものの全体としては増加傾向となっている。

一方、広沢地区、西大和団地、諏訪原団地では人口が減少傾向にあり、令和6(2024)年では広沢地区が3,046人、西大和団地が2,400人、諏訪原団地が996人となっている。

表 1. 地区別人口の推移と人口の増減回数（平成26年～令和6年） (人) (回)

	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	増加 回数	減少 回数
白子	21,307	21,389	21,555	21,725	21,684	21,895	22,013	21,886	21,871	22,127	22,367	7	3
南	7,534	7,556	7,625	7,741	7,938	7,964	7,944	7,887	8,017	8,116	8,019	7	3
中央	2,150	2,148	2,208	2,228	2,212	2,202	2,216	2,178	2,164	2,166	2,168	5	5
新倉	14,691	14,949	15,011	15,203	15,480	15,781	16,056	16,170	15,984	16,042	16,273	9	1
本町	8,318	8,404	8,326	8,335	8,386	8,388	8,545	8,464	8,338	8,295	8,384	6	4
諏訪	357	352	331	351	315	343	334	343	348	339	319	4	6
広沢	3,847	3,975	3,807	3,595	3,387	3,449	3,533	3,480	3,306	3,144	3,046	3	7
西大和団地	2,921	2,866	2,707	2,618	2,470	2,467	2,386	2,332	2,232	2,135	2,400	1	9
諏訪原団地	1,152	1,097	1,093	1,075	1,061	1,058	1,028	1,016	1,008	1,017	996	1	9
下新倉	11,308	11,421	12,070	12,406	12,601	12,902	13,151	13,347	13,420	13,482	13,469	9	1
丸山台	5,776	5,810	5,855	6,063	6,163	6,336	6,604	7,032	7,033	7,075	7,260	10	0
市全域	79,361	79,992	80,615	81,368	81,724	82,785	83,810	84,135	83,721	83,938	84,701	9	1

### ※増加回数、減少回数について

平成26年から令和6年にかけて、各年の人口が前年に対して増加した回数、減少した回数をカウントしたものの。

資料：埼玉県町（丁）字別人口調査（各年1月1日時点）

### 1-3. 人口動態（自然増減・社会増減）の推移

和光市の人口動態の推移をみると、自然動態では平成11(1999)年以降、増加で推移しているが、年々減少しており、令和4(2022)年は自然増64人となっている。

社会動態は増減を繰り返しており、近年には令和2(2020)年は315人減少、令和3年(2021)年は821人減少している。

これらの要因により、令和2(2020)年と令和3(2021)年は人口が減少したが、令和4(2022)年は再び、人口が増加している。

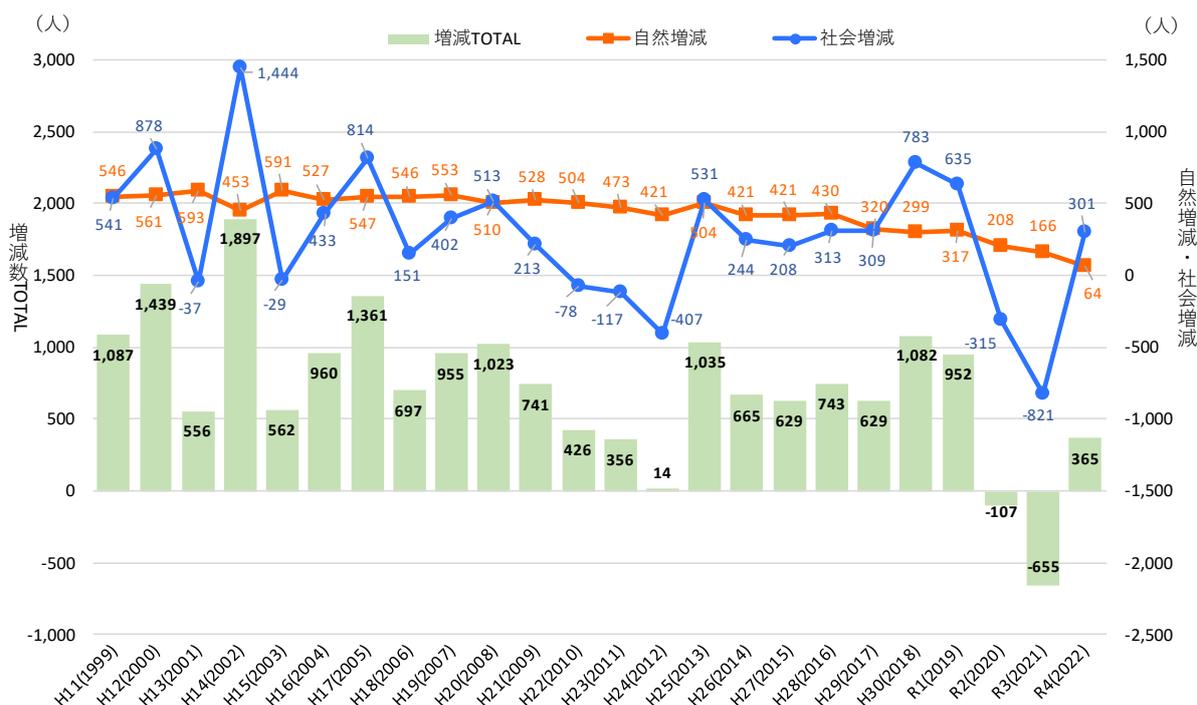


図 3. 人口動態（自然動態・社会動態）の推移

和光市の自然動態（出生数・死亡数）の推移をみると、出生数は令和元(2019)年までは800～900人で推移していたが、令和元(2019)年以降は減少傾向となり、令和4(2022)年は649人となっている。

死亡数は、増加傾向で推移しており、令和4(2022)年は585人となっている。

自然増減数は増加で推移しているが、令和3(2021)年には200人を下回り、令和4(2022)年は64人となり、近年は減少傾向となっている。

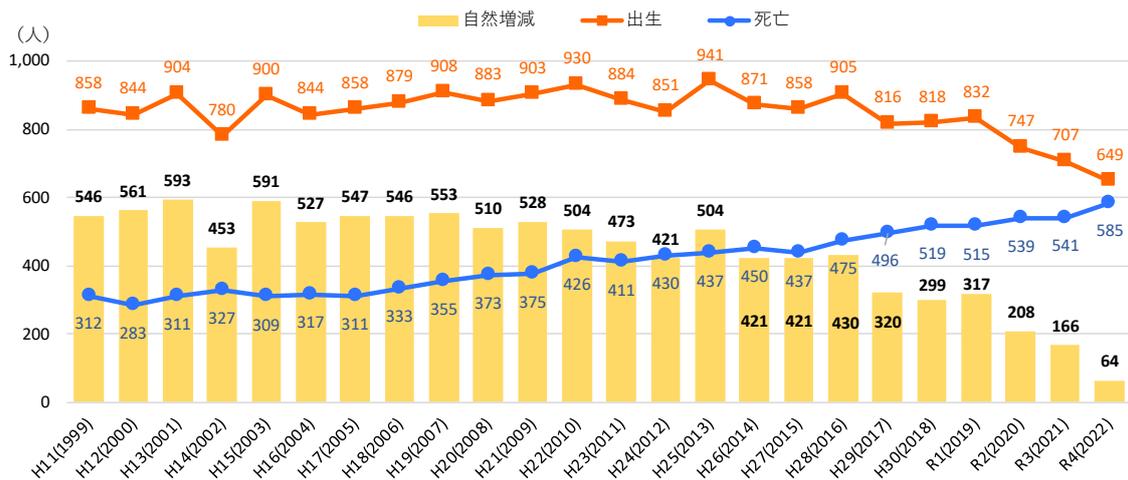
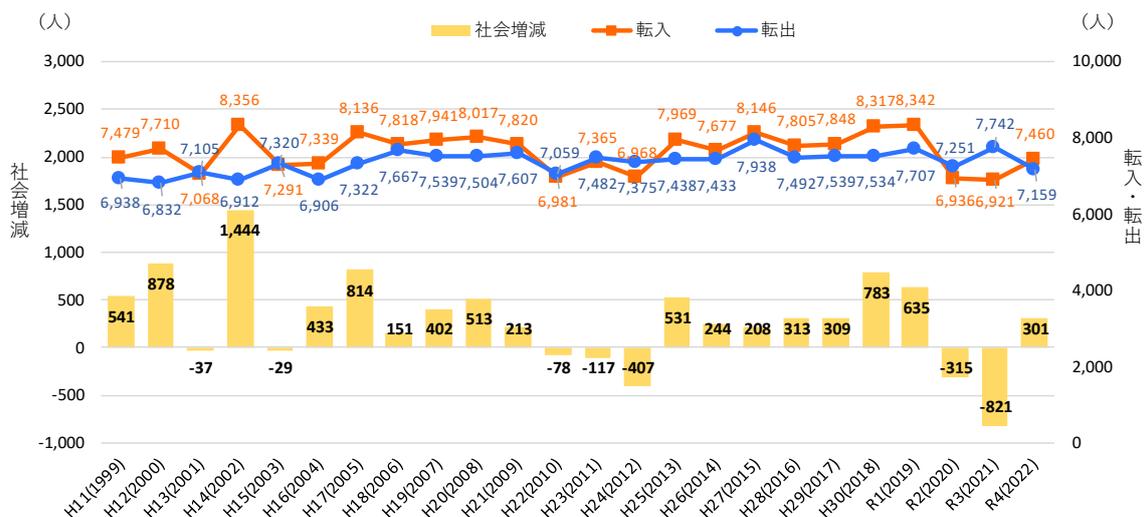


図 4. 自然動態（出生数・死亡数）の推移

#### 1-4. 社会動態（転入数・転出数）の推移

和光市の社会動態（転入数・転出数）の推移をみると、転入数、転出数ともに6,800～8,000人程度で推移しており、年次によって変動はあるものの、社会増の傾向である。

近年は、令和2(2020)年、令和3(2021)年にかけて転出超過の社会減だったが、令和4(2022)年は再び、転入数が転出数を上回っており、社会増となっている。



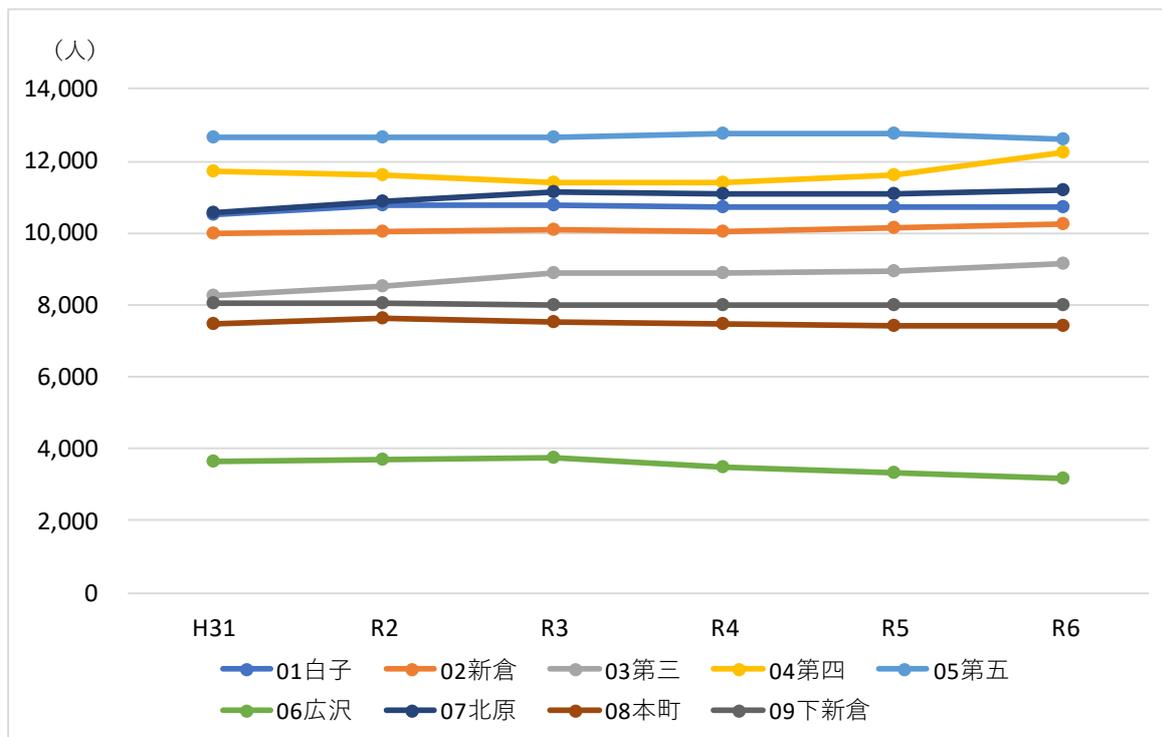
資料：統計わこう 令和5年度版（和光市）

図 5. 社会動態（転入数・転出数）の推移

## 2. 小学校区別人口の動向

### 2-1. 小学校区別人口の推移

小学校区別に人口の推移を整理してみると、全体として平成31(2019)年から令和6(2024)年まで多少の増減はあるものの、ほぼ横ばいに推移している。



	01白子	02新倉	03第三	04第四	05第五	06広沢	07北原	08本町	09下新倉
H26(2014)	9,741	9,478	7,610	12,130	12,145	4,046	9,559	7,429	7,336
H27(2015)	9,828	9,547	7,676	12,009	12,168	4,218	9,811	7,540	7,342
H28(2016)	9,988	9,622	7,733	11,915	12,240	4,031	9,868	7,467	7,839
H29(2017)	10,181	9,719	7,959	11,944	12,396	3,764	10,080	7,462	7,970
H30(2018)	10,252	9,888	8,083	11,653	12,612	3,593	10,246	7,474	8,007
H31(2019)	10,512	9,969	8,233	11,726	12,665	3,638	10,542	7,492	8,064
R2(2020)	10,759	10,059	8,514	11,598	12,647	3,709	10,873	7,612	8,055
R3(2021)	10,761	10,079	8,894	11,405	12,638	3,741	11,134	7,544	8,017
R4(2022)	10,723	10,044	8,863	11,421	12,752	3,509	11,062	7,446	7,974
R5(2023)	10,708	10,164	8,931	11,590	12,779	3,344	11,111	7,409	7,982
R6(2024)	10,711	10,252	9,160	12,245	12,595	3,194	11,195	7,442	7,992

資料：住民基本台帳人口（各年1月1日現在） 和光市

図 6. 小学校区別人口の推移

### 3. 和光市の人口推計

#### 人口推計の概要

- ・人口増減の要因には、出生・死亡による自然動態と、転入・転出による社会動態があり、地域の特性や社会経済環境などによって変化する。そのため、将来の人口を推計するに当たっては、これらの要因を分けて整理分析するため、コーホート要因法<sup>※1</sup>を用いて推計を行う。
- ・基準となる人口は、住民基本台帳データを用い、9の小学校区単位で推計する。

#### ※1 コーホート要因法

ある年の男女、年齢別人口を基準として、加齢にともなう生ずる年々の変化をその要因（出生・死亡・移動）ごとに計算する方法。既に生存する人口は、加齢とともに生ずる死亡と人口移動を差し引いて将来の人口を求め、新たに生まれる人口は、出生数とその生存数、人口移動数を順次算出し、翌年の人口に組み入れる。

### 4. 人口推計結果について

次に、合計特殊出生率について、社人研公表の「全国の合計特殊出生率仮定値」の伸び率に和光市の変化を補正推計した場合、令和16(2034)年まで緩やかに増加を続け、86,654人をピークに以降は減少し、令和32(2050)年には83,914人となる見込みである（図22）。

社人研推計と比較すると、ピークとなる人口が約400人増加するが、ピーク時期はほぼ変わらない見込みである。また、ピーク時の総人口から令和32(2050)年の推計人口は約2,700人減少する見込みであり、社人研推計より減少のスピードが速い。

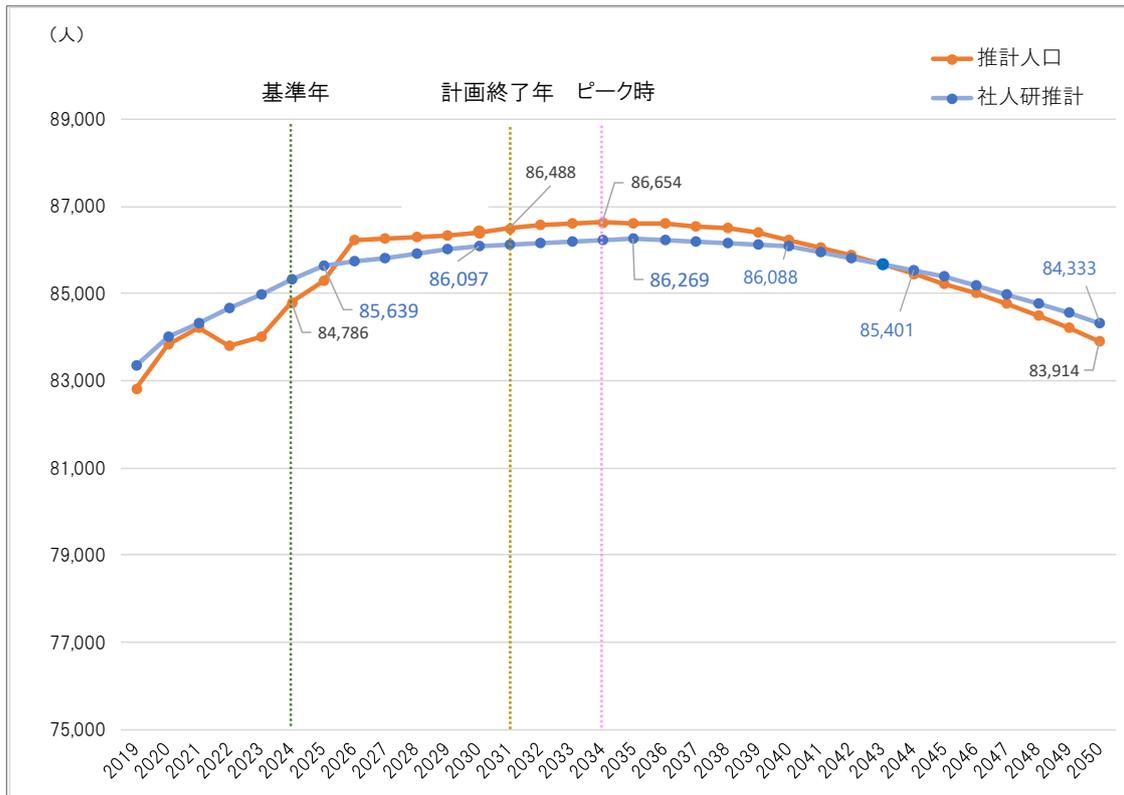


図 7. 人口推計結果比較

#### (4) 年齢3区分別人口の推計

- ・年少人口は減少傾向で、令和12(2030)年には1万人を下回る。
- ・生産年齢人口は令和12(2030)年に60,565人でピークを迎え、以降減少に転じる。
- ・老年人口は増加傾向で、令和16(2034)年に20.0%を超える。

年齢3区分別人口					構成比			
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	合計	年少人口	生産年齢人口	老年人口	合計
2014.1.1	11,554	55,248	12,672	79,474	14.5%	69.5%	15.9%	100.0%
2015.1.1	11,522	55,350	13,267	80,139	14.4%	69.1%	16.6%	100.0%
2016.1.1	11,446	55,561	13,696	80,703	14.2%	68.8%	17.0%	100.0%
2017.1.1	11,436	55,943	14,096	81,475	14.0%	68.7%	17.3%	100.0%
2018.1.1	11,376	56,042	14,390	81,808	13.9%	68.5%	17.6%	100.0%
2019.1.1	11,421	56,801	14,619	82,841	13.8%	68.6%	17.6%	100.0%
2020.1.1	11,456	57,548	14,822	83,826	13.7%	68.7%	17.7%	100.0%
2021.1.1	11,438	57,752	15,023	84,213	13.6%	68.6%	17.8%	100.0%
2022.1.1	11,177	57,523	15,094	83,794	13.3%	68.6%	18.0%	100.0%
2023.1.1	10,925	57,921	15,172	84,018	13.0%	68.9%	18.1%	100.0%
基準年 2024.1.1	10,752	58,674	15,360	84,786	12.7%	69.2%	18.1%	100.0%
2025.1.1	10,699	59,250	15,330	85,279	12.5%	69.5%	18.0%	100.0%
2026.1.1	10,698	60,064	15,447	86,209	12.4%	69.7%	17.9%	100.0%
2027.1.1	10,492	60,279	15,477	86,248	12.2%	69.9%	17.9%	100.0%
2028.1.1	10,267	60,457	15,557	86,281	11.9%	70.1%	18.0%	100.0%
2029.1.1	10,014	60,555	15,748	86,318	11.6%	70.2%	18.2%	100.0%
2030.1.1	9,861	60,565	15,959	86,385	11.4%	70.1%	18.5%	100.0%
計画終了年 2031.1.1	9,720	60,431	16,337	86,488	11.2%	69.9%	18.9%	100.0%
2032.1.1	9,542	60,529	16,510	86,581	11.0%	69.9%	19.1%	100.0%
2033.1.1	9,283	60,396	16,942	86,621	10.7%	69.7%	19.6%	100.0%
2034.1.1	9,076	60,173	17,405	86,654	10.5%	69.4%	20.1%	100.0%
2035.1.1	8,828	59,941	17,844	86,613	10.2%	69.2%	20.6%	100.0%
2036.1.1	8,647	59,601	18,340	86,588	10.0%	68.8%	21.2%	100.0%
2037.1.1	8,495	59,175	18,876	86,546	9.8%	68.4%	21.8%	100.0%
2038.1.1	8,352	58,718	19,417	86,487	9.7%	67.9%	22.5%	100.0%
2039.1.1	8,249	58,201	19,938	86,388	9.5%	67.4%	23.1%	100.0%
2040.1.1	8,151	57,672	20,390	86,213	9.5%	66.9%	23.7%	100.0%
2041.1.1	8,056	57,152	20,843	86,052	9.4%	66.4%	24.2%	100.0%
2042.1.1	7,980	56,617	21,273	85,870	9.3%	65.9%	24.8%	100.0%
2043.1.1	7,915	56,137	21,619	85,670	9.2%	65.5%	25.2%	100.0%
2044.1.1	7,857	55,624	21,971	85,452	9.2%	65.1%	25.7%	100.0%
2045.1.1	7,801	55,142	22,275	85,218	9.2%	64.7%	26.1%	100.0%
2046.1.1	7,752	54,634	22,607	84,993	9.1%	64.3%	26.6%	100.0%
2047.1.1	7,712	54,137	22,903	84,752	9.1%	63.9%	27.0%	100.0%
2048.1.1	7,677	53,654	23,164	84,496	9.1%	63.5%	27.4%	100.0%
2049.1.1	7,641	53,128	23,449	84,218	9.1%	63.1%	27.8%	100.0%
2050.1.1	7,607	52,580	23,727	83,914	9.1%	62.7%	28.3%	100.0%

ピーク時の人口

#### (5) 総人口の人口ピラミッド比較

##### ■基準年と計画終了時との比較

- ・計画終了時（令和13(2031)年）の年少人口は、基準年と比較して約1,000人程度減少。
- ・計画終了時（令和13(2031)年）の生産年齢人口は、基準年より約1,800人程度増加。
- ・計画終了時（令和13(2031)年）の老年人口は、基準年より約1,000人程度増加。

## (6) 小学校区別の人口推計

- ・第三小学校区、北原小学校区は人口の増加傾向が続く。
- ・白子小学校区は令和 20(2038)年、新倉小学校区は、令和 13(2031)年、第四小学校区は令和 23(2041)年をピークに減少へ。
- ・第五小学校区、広沢小学校区、本町小学校区、下新倉小学校区は減少傾向が続く。

小学校区別人口の推計(2024までは実績)

	01白子小	02新倉小	03第三小	04第四小	05第五小	06広沢小	07北原小	08本町小	09下新倉小
2014.1.1	9,741	9,478	7,610	12,130	12,145	4,046	9,559	7,429	7,336
2015.1.1	9,828	9,547	7,676	12,009	12,168	4,218	9,811	7,540	7,342
2016.1.1	9,988	9,622	7,733	11,915	12,240	4,031	9,868	7,467	7,839
2017.1.1	10,181	9,719	7,959	11,944	12,396	3,764	10,080	7,462	7,970
2018.1.1	10,252	9,888	8,083	11,653	12,612	3,593	10,246	7,474	8,007
2019.1.1	10,512	9,969	8,233	11,726	12,665	3,638	10,542	7,492	8,064
2020.1.1	10,759	10,059	8,514	11,598	12,647	3,709	10,873	7,612	8,055
2021.1.1	10,761	10,079	8,894	11,405	12,638	3,741	11,134	7,544	8,017
2022.1.1	10,723	10,044	8,863	11,421	12,752	3,509	11,062	7,446	7,974
2023.1.1	10,708	10,164	8,931	11,590	12,779	3,344	11,111	7,409	7,982
基準年 2024.1.1	10,711	10,252	9,160	12,245	12,595	3,194	11,195	7,442	7,992
2025.1.1	11,163	10,259	9,278	12,288	12,525	3,173	11,248	7,402	7,944
2026.1.1	12,020	10,270	9,397	12,342	12,452	3,165	11,299	7,366	7,899
2027.1.1	12,012	10,276	9,512	12,394	12,377	3,153	11,343	7,329	7,852
2028.1.1	12,004	10,282	9,626	12,447	12,305	3,142	11,383	7,290	7,802
2029.1.1	12,000	10,286	9,743	12,502	12,231	3,134	11,423	7,249	7,750
2030.1.1	11,998	10,285	9,861	12,559	12,157	3,128	11,494	7,207	7,697
計画終了年 2031.1.1	12,007	10,286	9,984	12,625	12,084	3,120	11,563	7,170	7,648
2032.1.1	12,015	10,285	10,110	12,691	12,008	3,113	11,628	7,135	7,596
2033.1.1	12,028	10,281	10,236	12,755	11,929	3,108	11,640	7,099	7,544
2034.1.1	12,038	10,277	10,363	12,819	11,847	3,103	11,658	7,061	7,488
2035.1.1	12,044	10,262	10,459	12,851	11,764	3,100	11,681	7,014	7,438
2036.1.1	12,055	10,247	10,551	12,887	11,681	3,096	11,711	6,970	7,390
2037.1.1	12,064	10,231	10,642	12,919	11,593	3,092	11,743	6,921	7,341
2038.1.1	12,070	10,210	10,734	12,951	11,498	3,088	11,776	6,870	7,289
2039.1.1	12,068	10,185	10,823	12,977	11,396	3,082	11,810	6,813	7,235
2040.1.1	12,058	10,153	10,885	12,978	11,295	3,077	11,832	6,750	7,184
2041.1.1	12,049	10,125	10,947	12,979	11,198	3,073	11,856	6,688	7,137
2042.1.1	12,035	10,094	11,007	12,976	11,098	3,068	11,880	6,626	7,088
2043.1.1	12,016	10,060	11,062	12,971	10,997	3,063	11,900	6,564	7,037
2044.1.1	11,992	10,023	11,113	12,963	10,896	3,059	11,919	6,502	6,985
2045.1.1	11,964	9,983	11,162	12,950	10,793	3,054	11,937	6,441	6,932
2046.1.1	11,934	9,945	11,211	12,939	10,693	3,050	11,956	6,384	6,881
2047.1.1	11,899	9,903	11,256	12,924	10,591	3,046	11,977	6,328	6,827
2048.1.1	11,857	9,859	11,302	12,909	10,488	3,042	11,995	6,273	6,771
2049.1.1	11,811	9,811	11,343	12,892	10,384	3,038	12,010	6,219	6,711
2050.1.1	11,760	9,758	11,381	12,869	10,275	3,033	12,022	6,167	6,648

ピーク時の人口

小学校区別人口の推計

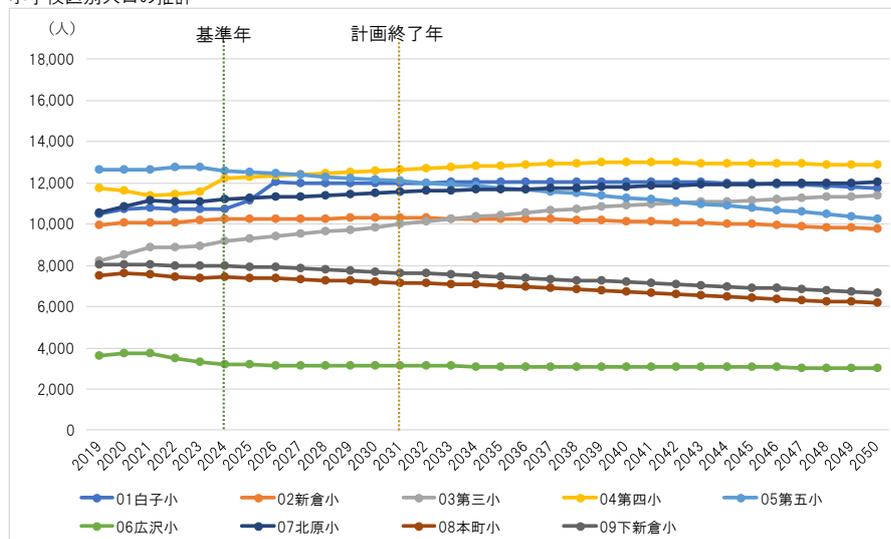


図 8. 小学校区別人口推計結果